

[感染症発生動向調査 京都府週報]

京都府丹後保健所

<令和8年第20週> 令和8年5月11日～令和8年5月17日(5月22日更新時点)

【コメント(丹後保健所管内)】

令和8年第20週の丹後保健所管内の感染症発生状況をお知らせします。
 定点報告では、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、COVID-19の報告がありました。
 COVID-19は定点当たりの患者数が1.00と前週0.33より増加しました。
 全数把握対象疾患の報告はありませんでした。
 急性呼吸器感染症(ARI)の定点医療機関当たりの報告数は29.00と前週11.33より増加しました。
 各値が増加していますが、前週(第19週)はゴールデンウィークで医療機関の休診日が多いことも影響していると考えられます。

◆全数報告の感染症(京都府)

1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が8件報告されました
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症が4件報告されました
4類感染症	A型肝炎、レジオネラ症が各2件報告されました
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)が各1件、侵袭性肺炎球菌感染症、水痘(入院例)が各2件、梅毒が3件報告されました

◆定点把握の対象となる5類感染症(京都府上位5疾患)

	感染症名	京都府	全国	管内
1	感染性胃腸炎	5.97	5.01	4.50
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.89	3.02	2.00
3	水痘	1.18	0.48	0.00
4	咽頭結膜熱	1.00	0.43	2.00
5	突発性発しん	0.53	0.36	0.00

◆基幹定点

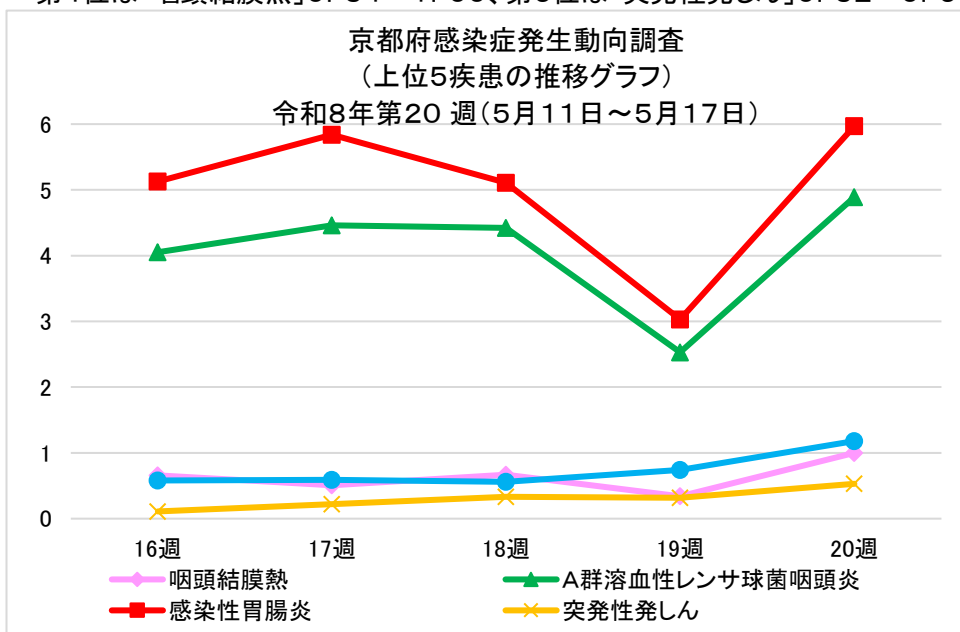
クラミジア肺炎が1件報告されました

◆眼科定点

流行性角結膜炎が1件報告されました

【先週からの推移(京都府)】

第1位は「感染性胃腸炎」3.03→5.97と増加しました。
 第2位は「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」2.53→4.89、第3位は「水痘」0.74→1.18、
 第4位は「咽頭結膜熱」0.34→1.00、第5位は「突発性発しん」0.32→0.53でした。



京都府丹後保健所
 保健課 感染症・難病係

電話 0772-62-4312
 FAX 0772-62-4368